

であい
こうか



全国高校サッカー選手権大会 優勝

にしに たい せ
西谷 大世さん（静岡学園3年・甲賀町出身）

1月の第98回全国高校サッカー選手権大会で、静岡学園高校が昨年の優勝校である青森山田高校との激闘を3-2で制し、見事優勝を果たしました。今回は、静岡学園のDFとして活躍された西谷さんにお話を伺いました。

優勝したときの気持ちは？

前半に2点先取されましたが、前半のうちに1点返し、さらにそこから逆転して勝つことができ、うれしかったです。当日、初めは観客の多さに緊張しましたが、途中から気にせず落ち着いてプレーできました。2点先制されたときも、自分たちのサッカーをすれば勝てると思っていたので、ネガティブになることはありませんでした。



▲全国高校サッカー選手権大会でプレーする西谷さん

落ち着いたプレーで優勝に貢献

地元・甲賀市を離れての高校生活はどうでしたか？

中学で所属していたチームから4人が同じ静岡学園へ進学したので、親元を離れることに不安はありませんでした。3年間、ほぼサッカー漬けの毎日で、レギュラーに入るため、毎日居残り練習をしていました。3年でレギュラーになったときは、もちろんうれしかったですが、試合に出続けることが大事なのでさらに練習を頑張りました。

今後の目標は？

大学では自分の持ち味であるしっかりとパスをつなぐところと正確なキックを生かし、アシストだけでなく、自分でゴールもできればと思います。将来はプロになり、憧れの元スペイン代表イニエスタ選手のようになりたいです。



情報交流広場
となりまち



伊賀の里
歴史ウォーキング
春の城下町を
散策しませんか？

伊賀市

JR関西西線の利用促進と沿線の魅力を知っていた
だくため、ウォークイベントを開催します。

日	時	4月5日(日)10時30分~13時頃(10時20分集合) ※小雨決行。中止の場合は、当日7時に決定し ますので、下記までお問い合わせください。
集合場所	内容	JR伊賀上野駅前 JR伊賀上野駅前⇒桜並木通り⇒だんじり会館(入 館なし)⇒寺町通り⇒上野天神宮⇒鎌田製菓店⇒ 伊賀上野城(入館なし)⇒伊賀流忍者博物館(解散) ※距離約6km ※コース途中で飲み物の配布、かたやきや豚汁のふるまいが あります。また、伊賀流忍者博物館に無料で入館できます。 ※小学生以下は保護者同伴 ※歩きやすい服装でお越しください。
問合せ		上野商工会議所 ☎0595-21-0527



太岡寺 桜さくらまつり
太いこうじなわて
桜のトンネルを歩いて
春を満喫！

亀山市

太岡寺では、旧東海道沿いに植えられた桜が見事な花を咲かせ、桜のトンネルを作ります。まつり当日は、さまざまな出店やキッチンカーなどのイベントが盛りだくさんです。ぜひお越しください。※まつり当日以外でも、桜の開花より毎日、夜のライトアップも行われます。

日	時	4月5日(日)10時~14時
場所		三重県亀山市太岡寺町1294-2周辺
アクセス		亀山ICから車で約5分 ※当日は、会場周辺で交通規制が行われます。
問合せ		神辺地区ふれあいまちづくり協議会 ☎0595-82-1818



卒業式で手作りランプの灯りが彩る ~信楽小「信楽透器づくり」~

▲信楽透器のランプシェードを作る親子

信楽小学校6年生とその保護者が1月23日、信楽焼の新素材で、光を通す陶器「信楽透器」のランプシェードづくりに取り組みました。

児童は、保護者と協力し、はにわやペットの犬など、思い思いのデザインのランプシェードを形作りました。出来上がった作品は、3月の卒業式会場で点灯されます。



プロの音楽家とステージで共演 ~宝くじまちの音楽会~

▲岩崎さん・宗次郎さんと共演する「まちの音楽会こうか合唱団」の皆さん

宝くじの社会貢献広報事業を活用した「宝くじまちの音楽会 岩崎宏美with宗次郎~心のふるさとを求めて~」が2月1日、あいこうか市民ホールで開催されました。この催しでは、一般公募で集まった57人が「まちの音楽会こうか合唱団」として、歌手の岩崎宏美さん、オカリナ奏者の宗次郎さんと共演しました。満席の会場いっばいにハーモニーが響きわたり、来場者は美しい歌声や音色に聞き入っていました。

昔の道具から暮らしを学ぶ ~甲南中部小「昔の暮らし授業」~

▲民具友の会の方に教わりながら石臼ひきを体験する児童

甲南中部小学校の3年生を対象に1月27日、「昔の暮らし授業」が開催されました。甲南町のボランティア団体「民具友の会」の皆さんや歴史文化財課の職員が講師となり、昔の米作りの紙芝居、炭火アイロンや七輪など学校に寄贈された昔の道具の説明、石臼体験が行われました。この授業は、他の甲南町の小学校でも開催され、児童たちは、昔の道具や暮らしについて学びました。



地域のよいところをアピール ~大野小「手作り斎王群行」~

▲手作りの衣装で「斎王群行」を再現した児童

大野小学校6年生が2月4日、「あいの土山斎王群行」をまねて、同校から瀧樹神社まで、片道2.3kmの道のりを歩きました。これは、地域の良さを学び発信する「温故知新プロジェクト」の一環で、衣装や道具の制作、ルートの選定など全て児童が主体で準備をしました。当日は、画用紙や包装紙で作った色とりどりの衣装をまとった児童たちの行列を地域の方や保護者が沿道で見守りました。

